

活発に交流し価値を創り合う自立都市

時代の潮流

- 1 人口減少社会への転換
- 2 社会の多様性への対応
- 3 地方分権改革の進展
- 4 大交流時代の到来
- 5 低炭素革命の推進
- 6 世界的経済危機からの脱出
- 7 安全・安心社会への希求
- 8 情報通信技術の飛躍的な発展
- 9 市民意識の変化

第2次総合計画 世界に輝く『静岡』の創造

- ・指定都市の基盤が確立し、市民自治力が向上
- ・日本列島の中央に位置するポジション
- ・台頭著しいアジア諸国との連携の深まり
- ・世界に誇る豊かな自然環境
- ・長い歴史と、培われた文化
- ・世界への扉を開く富士山静岡空港の開港
- ・中核国際港湾として日本経済の発展に寄与する清水港の機能向上
- ・新東名高速道路、中部横断自動車道の整備による国土高速ネットワークとの連携

第1次総合計画

- ・指定都市の基盤づくり
- ・合併後の一体化したまちづくり

戦略プロジェクト(案)

- 1 市民が誇れる美しいまちプロジェクト
市民、団体、市の協働により、ごみ減量や清流の保全、緑化、文化的景観の保全と形成などを通して、市民の誰もが誇れる美しいまちをつくる。
- 2 静岡まちぐるみ協働プロジェクト
NPOやコミュニティ活動の活性化等により、地域経営の担い手としての「新たな公」の拡大や活動環境の向上を図り、協働の力にあふれたまちをつくる。
- 3 魅力あふれる中山間地域活性化プロジェクト
都市部と農山村部が共生する新しいタイプの指定都市として、おいしい水や豊かな緑を守り育み、都市活動を支えている中山間地域の魅力を活かした活性化を目指す。
- 4 低炭素都市創造プロジェクト
日本を牽引する指定都市として、人類共通の喫緊の課題である地球温暖化対策に率先して取り組み、本市の特色を活かした低炭素都市の実現を図る。
- 5 地方分権推進プロジェクト
地方分権改革を踏まえ、政策本位の都市経営に必要な地方政府の確立に向けて、自治行政権・自治財政権・自治立法権の充実・強化を図る。
- 6 シティプロモーション推進プロジェクト
本市の優れた自然や、長い歴史や市民により培われてきた文化、集積した都市機能、イベント等の価値を磨き、それらを国内外にアピールし、本市の魅力を発信する。
- 7 世界に向けた観光交流推進プロジェクト
大交流時代が到来する中、富士山静岡空港で繋がるアジア諸国を中心に、世界に向けた情報発信を促進し、観光交流の推進を図る。
- 8 地域産業ブランディングプロジェクト
本市の特色に培われた多彩で個性豊かな地域産業や地域資源等により、世界に通用するブランド構築を図るとともに、地域産業の高付加価値化を推進する。
- 9 市民の安全・安心確保プロジェクト
予想される東海地震への備えや風水害への対応はもとより、消費生活問題や防犯、新型インフルエンザ等への的確・迅速な対応を進める一方、格差社会対策を展開することにより、市民にとって安全・安心なまちをつくる。
- 10 ネットワークシティプロジェクト
都心、副都心等の特色に応じた整備と、それらの交流・連携やアクセスの利便性向上を図り、高次都市機能がコンパクトに集積した質の高い都市空間の形成を目指す。
- 11 未来を拓く子どもわくわくプロジェクト
地域ぐるみ・社会総がかりで子育てを支援するなど、総合的な子育て環境を整備するとともに、子ども・若者が自ら社会性を培うことのできる機会を増やす。
- 12 参加と自立のまちプロジェクト
高齢者、障害者、女性、外国人等の様々な人々の社会参加を進め、それぞれが自立した生涯を通じてゆたかに暮らせるまちを目指す。
- 13 健康長寿いきいきプロジェクト
市民、団体、市が一体となって健康長寿のための活動を進め、市民が生涯を通じて生き生きと暮らせるまちを目指す。

2005

2010

2015